

南会津広域圏

Minamiaizu Kouiki Public Relations No.52



※完成イメージ



◆ 新消防庁舎建設事業

南会津地方広域市町村圏組合では、平成28年度から進めてきた新消防庁舎建設事業について、基本設計業務、実施設計業務、用水路付け替え工事等を経て、新消防庁舎の工事が始まりました。新消防庁舎の完成は平成31年10月末を予定しており、主・副訓練塔工事、旧庁舎解体工事を含める全ての工事完了は平成32年12月末を予定しております。

南会津広域圏の
人口と世帯数

人口：25,147人（南会津町:15,003人、下郷町:5,348人、只見町:4,233人、檜枝岐村:563人）、世帯：10,049
（平成31年2月1日現在：福島県企画調整部統計課調べ福島県の推計人口より）

南会津地方広域市町村圏組合議会

平成30年 全員協議会

平成30年3月26日(月) 全員協議会を開催し、地域医療支援センターの運営等や新消防庁舎建設事業について協議を行いました。また、下郷町議会議員の改選により、新たに星輝夫氏が南会津地方広域市町村圏組合議会議員に選任されたことについて報告がありました。

平成30年 第2回臨時会

平成30年5月30日(水) 第2回組合議会臨時会が開催され、議長及び副議長の選挙や教育長及び教育委員会委員の任命などが提出され、組合議会議長に南会津町議会議長の五十嵐司氏、組合議会副議長に下郷町議会議長の佐藤盛雄氏が選出され、組合教育長に南会津町教育長の星英雄氏、組合教育委員会委員に下郷町教育長の星敏恵氏、只見町教育長の渡部早苗氏の任命について同意されました。

平成30年 第2回定例会・全員協議会

平成30年8月20日(月) 第2回組合議会定例会が開催され、平成29年度一般会計と特別会計の決算認定や平成30年度あいつふるさと基金事業特別会計の決算認定、平成30年度一般会計補正予算(第1号)などが審議され、いずれも原案どおり認定、可決されました。

同日、組合議会終了後に全員協議会を開催し、新消防庁舎建設事業の進捗状況及び地域医療支援センターの廃止について協議を行いました。

平成30年 全員協議会

平成30年11月5日(月) 全員協議会を開催し、新消防庁舎建設事業の進捗状況に関して協議を行いました。

平成31年 第1回臨時会

平成31年1月16日(水) 第1回組合議会臨時会が開催され、平成30年度一般会計補正予算(第2号)などが審議され、いずれも原案どおり可決されました。

平成31年 第1回定例会

平成31年2月19日(火) 第1回組合議会定例会が開催され、南会津地方広域市町村圏組合地域医療支援センター設置条例等を廃止する条例や平成30年度一般会計補正予算(第3号)、平成31年度一般会計予算などが審議され、いずれも原案どおり可決されました。

組合役員

南会津地方広域市町村圏組合は、郡内4町村によって構成されています。
役員も各町村の町村長、議会議員、教育長などが兼任しています。

●管理者

管理者	星 学(下郷町長)
副管理者	菅家 三雄(只見町長)
〃	大宅 宗吉(南会津町長)
〃	星 光祥(檜枝岐村長)

●監査委員

	木下 光廣(識見者)
	渡部 訓正(議会選出者)

●広域教育委員

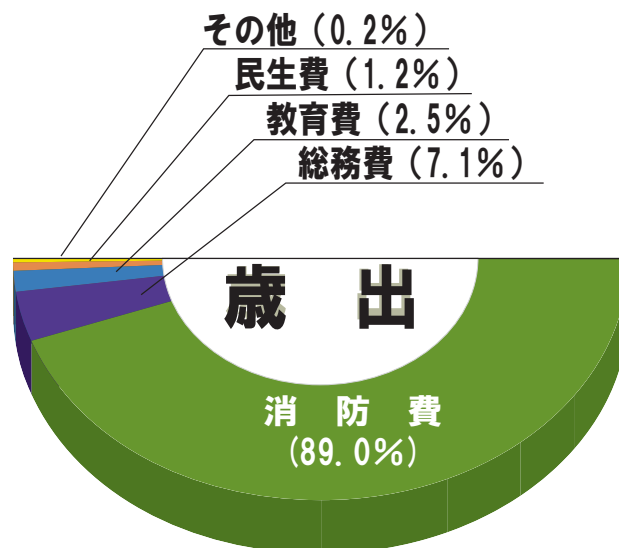
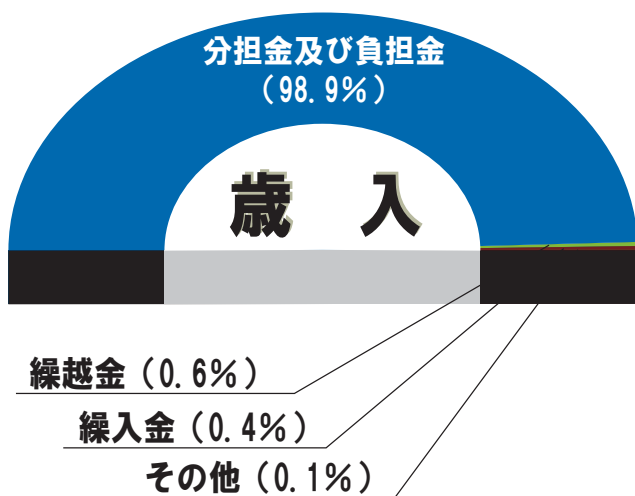
教育長	星 英雄(南会津町教育長)
職務代理者	星 敏恵(下郷町教育長)
教育委員	平野 信之(檜枝岐村教育長)
〃	渡部 早苗(只見町教育長)

●広域議会議員

議長	五十嵐 司(南会津町議会議長)
副議長	佐藤 盛雄(下郷町議会議長)
議員	高野 精一(南会津町議会議員)
〃	室井 英雄(〃 議会議員)
〃	渡部 訓正(〃 議会議員)
〃	森 秀一(〃 議会議員)
〃	欠 員
〃	佐藤 勤(下郷町議会議員)
〃	星 輝夫(〃 議会議員)
〃	齋藤 邦夫(只見町議会議長)
〃	佐藤 孝義(〃 議会議員)
〃	星 松夫(檜枝岐村議会議長)

南会津地方広域市町村圏組合予算

平成31年度 一般会計予算 18億7,623万6千円



(単位：円)

歳入項目	予算額
分担金及び負担金(構成町村から)	1,856,208,000
使用料及び手数料(危険物関係許可手数料)	443,000
国庫支出金(国からの補助金)	405,000
県支出金(福島県からの補助金など)	793,000
財産収入(財産運用の利子など)	5,000
寄附金	2,000
繰入金(基金からの繰入金)	6,300,000
繰越金(前年度からの繰越金)	11,336,000
諸収入(各種助成金など)	744,000
合 計	1,876,236,000

(単位：円)

歳出項目	予算額
議会費(議会の運営)	544,000
総務費(事務局の運営)	133,644,000
民生費(介護認定審査会の運営)	21,576,000
衛生費(救急医療対策在宅当番医制運営)	1,066,000
消防費(消防・救急業務の運営、新消防庁舎建設)	1,669,833,000
教育費(外国語指導助手の運営)	47,572,000
公債費(借入金返済)	1,000
予備費	2,000,000
合 計	1,876,236,000

平成31年度 特別会計予算 307万1千円

●ふるさと市町村圏事業特別会計予算 307万1千円

10億円のふるさと市町村圏基金の運用益を活用し、会津高原観光案内地図「ようこそ会津高原」の作成やホームページ・ツイッター等の活用による観光情報の提供、周遊観光促進事業など、広域的な地域振興事業を行っています。

南会津地方広域市町村圏組合 事業紹介

南会津地方広域市町村圏組合で共同処理している事務は以下のとおりです。

- ふるさと市町村圏事業の実施及び連絡調整に関すること
- 介護認定審査会の設置及び運営に関すること
- 視聴覚教育に関すること
- 消防に関すること（消防団に関するものを除く）
- 圏域内の観光開発事業の総合調整に関すること
- 特別養護老人ホームの整備に関すること
- 救急医療体制の整備に関すること
- 語学指導等を行う外国青年招致に関すること
- 老人ホーム入所判定委員会に関すること
- 地域医療支援センターに関すること

(平成30年度末をもって廃止)

◆ 外国語指導助手 (Assistant Language Teacher) 事業

広域圏組合では、8名の外国語指導助手（ALT）を招致し、構成町村の教育委員会に配置しております。

ALTの先生方は主に南会津郡内の小・中学校で英語教員と協同で英語の授業を行っており、また、保育所などへも積極的に訪問し、交流を深めております。この事業では、地域の皆さんと国際交流を図ることも大きな目的のひとつであり、地域の皆さんと交流の輪を広げていきたいと考えています。

◆ 介護認定審査会の運営事業

広域圏組合では、構成町村の介護認定審査会事務を共同処理事務として、要介護認定等の審査判定（二次判定）を実施しております。

平成29年度は審査会を94回開催し、審査判定件数は1,732件でした。

平成29年度 要介護度別判定結果

	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	再調査	合計
件数	7	191	241	311	310	205	233	232	2	1,732
構成比	0.4%	11.0%	13.9%	18.0%	17.9%	11.8%	13.5%	13.4%	0.1%	100.0%

地域医療支援センター業務の廃止

地域医療支援センターは、平成8年4月より、南会津地域における第一次医療の補完業務として郡内診療所の代診をはじめ、特別養護老人ホームの嘱託医、町村の保健福祉業務への支援などを行ってまいりましたが、平成30年度をもって業務を廃止いたします。

平成31年度以降、これまで行ってきた医療業務は県立南会津病院へ移譲することとなります。

山岳救助隊の訓練

消防本部では、山岳での救助事案に備えて、南会津消防本部山岳救助隊、南会津警察署山岳遭難救助隊、南会津町消防団山岳救助隊による3団体での合同山岳救助訓練を定期的実施しております。

訓練では、訓練塔を使用した登はん、渡過、降下の基礎訓練や、実際の岩場を使用した降下訓練、さらに、福島県消防防災航空隊と合同での訓練では、要救助者の滑落現場の捜索、フィックス線を活用したバスケットストレッチャー及びヘリハーネスでの傷病者の搬送、航空隊への引き継ぎという一連の救助訓練を実践的に行いました。

今後も日々の訓練により3団体で連携を密にし、更なる安全管理を徹底した救助活動を行っていきます。

第36回南会津地方統一防火標語

『火の用心 タバコ一本 火事のもと』

第36回南会津地方統一防火標語は、南会津町の平野蓮さんの作品に決定しました。

平成
30年

火災・救急・救助

火災出動 11件

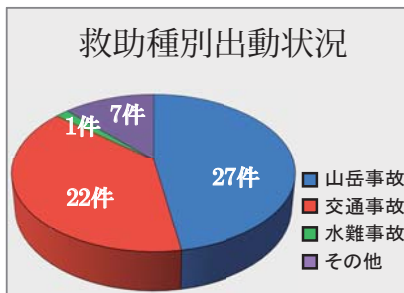
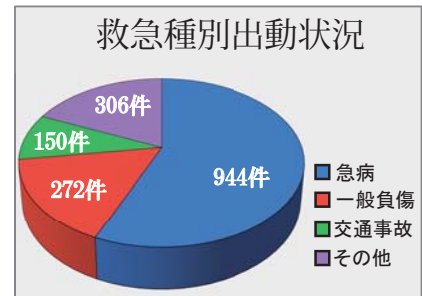
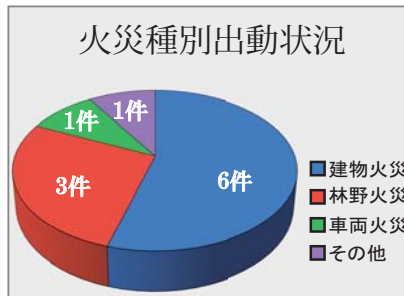
死者 1名 負傷者 2名

救急出動 1,672件

搬送人数 1,578人
1日平均出動 4.6件

救助出動 57件

※ 右のグラフ・表は、平成30年1月1日から12月31日までの南会津管内における火災・救急・救助の出動件数をまとめたものです。



平成30年 町村別出動件数 (件)

	火災出動	救急出動	救助出動
南会津町	6	926	17
下郷町	2	389	8
只見町	3	288	4
檜枝岐村	0	63	24
管外	0	6	4
合計	11	1,672	57

水槽付ポンプ自動車の配置

消防本部では、平成30年11月に水槽付消防ポンプ自動車を更新し、只見出張所へ配置しました。水槽付ポンプ自動車は、1,800リットルの水を積み込むことができ、現場到着後すぐに放水が可能であるため、火災初期の消防活動や延焼防止に有効であり、車両火災や水利状況が悪い林野火災においても現場直近まで侵入し有効な消防活動を行うことができます。

第34回少年消防クラブリーダー研修会

消防に対する知識を深め、防火・防災の意識を高めるとともに、クラブ員同士の親睦を深めることを目的に第34回少年消防クラブリーダー研修会が平成30年7月31日に開催されました。研修会には、南会津管内で少年消防クラブが設置されている10の小学校から代表36名が参加し、各クラブの活動発表や消防車両見学、放水体験、煙体験、結索体験、消火体験、ドローン見学を行い、閉会式では、参加者全員に修了証と記念品が授与されました。

第14回南会津救急フェア

救急医療及び救急業務に対する地域住民の理解と認識を深め応急手当の普及啓発を図るため、平成30年9月8日に「第14回南会津救急フェア」を開催しました。当日は南会津病院の医師による講演やAED使用を含む心肺蘇生法講習などを行いました。

また、今回の救急フェアにおいて普通救命講習修了証の交付人数が、1万人に到達しました。

消防本部では、毎月第2土曜日に救急講習を開催しておりますので、受講を希望される方は救急係までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先：消防本部 救急係 0241-63-3116

第43回防火ポスターコンクール

最優秀賞

優秀賞

優秀学校賞

平成30年秋季火災予防運動

秋の火災予防運動の一環として、火災予防パレードが平成30年10月12日に行われました。暁の星幼稚園と田島保育園の園児による防火の誓い、火の用心の歌の合唱が行われ、暁の星幼稚園の園児によるパラバルーン、田島保育園の園児による和太鼓演奏が行われました。

《編集・発行》

南会津地方広域市町村圏組合

〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字西町甲4331 TEL (0241)62-0054 FAX (0241)62-0115
HP <http://www.minamiaizu-kouiki.jp> E-mail info@minamiaizu-kouiki.jp